



樹 幼 だ よ り

<https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

一明照学園(認)樹徳幼稚園一

令和8年7月16日(第13号)



年中組園児、ピアノ練習を受ける 7/15(水)

この度、ピアノを購入したヤマハミュージックスクエア高崎より派遣された講師の先生が来園し、子どもたちにピアノの扱い方や演奏の仕方を教えてくださいました。幼稚園生でも分かりやすいように、図を示してどんぐりの「ド」、レモンの「レ」、みかんの「ミ」など分かりやすい言葉を使って説明していただきました。先生の説明を聞いてから、子どもたちは救急車の音「ピーポ、ピーポ」とクラクションの音「ブッポー、ブッポー」の音を出す練習をしました。その後、ピアノの掃除の仕方、片付け方を教わり、最後には先生がとなりのトトロの曲「さんぽ」を演奏して聴かせてくれました。

子どもたちはピアノ演奏の練習を積み重ね、12月のなかよし発表会で練習の成果を披露します。



正課外学習の紹介「ボール投げ教室」

当園では、年中・年長を対象に、平成30年度より「ボール投げ教室」を月1回実施しています。

講師の先生は、埼玉県本庄市在中で、子供たちに「あつべえ先生」と親しまれている長浜茂雄さんです。高校時代に甲子園に出場し、ベスト8まで進んだそうです。先生は、お仕事を定年退職後、東京都や埼玉・群馬県内の保育園や幼稚園39園550名ほどの園児を指導しています。

毎回工夫された練習方法で、準備運動の後、ボールを投げる時の腕の



振り方やボールの取り方、実際にボールを投げる等の内容を丁寧に教わります。約1時間、子供たちは楽しみながら、熱心に取り組んでいます。

小・中・高等学校で実施している新体力テストでは、小学生がソフトボール投げ、中学生以上がハンドボール投げを実施していますが、年々ボール投げの能力は下がっています。樹徳幼稚園で、ボールの投げ方をしっかり身に付けることで、小学生や中学生になった時に、能力を発揮できるものと思います。

桐生が岡遊園地イベント「みんなで創って・楽しむ七夕飾り」に参加

13日(月)に、年中・年長の子どもたちが桐生が岡遊園地に出かけ、七夕の飾り付けをしてきました。年中・年長の子どもたちは、年少、満3歳児、2歳児の飾りも預かり、一緒に竹に飾り付けをしてきました。その後、ご厚意でミニレールに乗せていただき、桐生の町並みの美しい景色を見てきました。

七夕の飾り付けは、8月2日まで展示されます。樹徳幼稚園の竹飾りは乗り物「バイキング」の裏に展示されていますので、都合がございましたら、見に行ってください。

